

アートのレシピ OB のみなさんへ

11月15日(土) 11:00-16:00 に美学校のアートのレシピ授業では、三田村光土里のプロジェクト Art & Breakfast Day に連動して、下記のイベントを行います。

Art & Breakfast in 美学校

「アートのレシピの受難」

教室では5期生と皆藤さん、および三田村が「最後の晚餐」風にキリストと12人の使徒として座り、来場者に聖書の中からお題を決めてもらって、その場で次々に作品を制作し展示するというプラクティスを公開します。別室では松蔭さんが特製スープを用意しています。

時間のある方はぜひ来校してください。

別室にはOBや5期生のポートフォリオやプレゼン用資料を閲覧できるようにしますので、ぜひ持ち寄ってください。

※教室でのプラクティスに飛び入り参加も歓迎です。1席用意していますので、ブラックフォーマルの服装で参加してください。

その場合は、制作する為の自分の材料とテクニックを1種類決め、準備してください。(粘土彫刻、ドローイング、パフォーマンスなんでも可。ただし、できあがった作品を来場者にその場でみせられる方法で)

〈プラクティス内容〉

来場者に聖書の中から「タイトル」となる言葉を決めてもらい紙に書いてもらう。

引用場所も記入してもらう(例: マタイの福音書 6 「目がよこしまであれば、あなたの体全体は暗いでしょう」)

指名された人はそのタイトルに基づき、思いつく作品を制作。

制作時間は30分以内。

出来上がった作品はその場で展示台や壁に展示。

Art & Breakfast in 美学校

「アートのレシピの受難」

開催者：アートのレシピ 5 期生

アートの神の処刑前夜、12 名の使徒が最後の宴に集い、人々から次々と投げかけられる神の言葉によってアートを創造し続けなければならないという苦行に挑む。

★アートのレシピ司教、松蔭浩之による特製スープも用意いたしております。

場所：美学校 本校

http://www.bigakko.jp/event_info/2014/015.html

東京都千代田区神田神保町 2 丁目 2 0 第二富士ビル 3F

TEL:03-3262-2529

時間：11:00～16:00

入場無料

予約不要

問い合わせ：bigakko@tokyo.email.ne.jp

アートのレシピとは

「アートのレシピ～松蔭浩之の現代美術調理法指南」

講師：松蔭 浩之 + 三田村 光土里

2000 年より現代美術演習の講師として本校に参加して以来、「ゴージャラスの肉体塾」、「昭和 40 年会の 4040 アート」、「ヨレヨレアート」と、数々のコースを担当した松蔭浩之によって、2010 年から新たに開講した「アートのレシピ」。

複雑に多様化し、一般にも定着拡大されたかに見えるその一方で、絵画至上主義でコンサバティブな一面も強く、本質をつかみがたいかに思える現代美術を、独自の視点で分析し、さまざまなメディアを用いて表現活動が続ける松蔭のアート論を軸に、「料理のように、日々の生活に必要な」アートの読み解き方、表現発想法をわかりやすく享受していきます。

バラエティ豊かな講義とワークショップを展開しながら、古今東西のアーティストの紹介や最新のアート事情にも言及しつつ、現代美術を広く深く理解しあうことを目的にします。

数々のテーマをもとに講義、実践、講評を繰り返しつつ、不定期で、三田村光土里によるワークショップ「よるめきアートサロン」も実施しています。

http://www.bigakko.jp/course_guide/media_a/art_recipe/info.html